

一般社団法人八大学工学系連合会  
第143回 八大学工学関連研究科長等会議 /  
2022年度(第9期) 定時社員総会 議事録

日 時 : 2022年4月22日(金) 14:00~17:00  
場 所 : オンライン(zoom)

**議 題**

- (1) 前回社員総会議事録確認
- (2) 2022年度社員・役員
- (3) 2021年度事業報告・決算報告
- (4) 2022年度事業計画・収支予算  
休憩(臨時理事会)
- (5) 会長挨拶
- (6) 前回研究科長等会議議事録確認
- (7) 運営委員会第1分科会: 博士フォーラム
- (8) 運営委員会第2分科会: 就活問題への対応
- (9) 運営委員会第3分科会: メッセージ発進のためのデータ収集
- (10) 公開シンポジウム
- (11) 2022年度事業の推進(若手研究者育成)  
休憩
- (12) 講演  
「大学におけるデータガバナンス」  
東京大学 執行役・副学長 渡部 俊也  
「Society5.0の実現に向けた最近の政策動向等について」  
文部科学省 高等教育局専門教育課長 塩川 達大
- (13) その他

**配布資料**

- 資料 1\_1 2021年度(第8期) 定時社員総会議事録  
資料 2\_1 2022年度 社員名簿(案)  
資料 2\_2 2022年度 役員名簿(案)  
資料 2\_3 2022年度 運営委員名簿(案)  
資料 3\_1 2021年度 事業報告(案)  
資料 3\_2 2021年度 決算報告書(案)  
資料 4\_1 2022年度 事業計画(案)

- 資料 4\_2 2022 年度 収支予算書 (案)
- 資料 6\_1 第 142 回 八大学工学関連研究科長等会議議事録 (案)
- 資料 7\_1 2021 年\_博士フォーラム実施報告書
- 資料 8\_1 第 2 分科会報告-就活問題への取り組み
- 資料 9\_1 第 3 分科会調査結果
- 資料 10\_1 第 4 回公開シンポジウム開催報告
- 資料 11\_1 博士学生の経済支援状況

## 開会・総会成立確認

事務局より、一般社団法人八大学工学系連合会 2022 年度 (第 9 期) 定時社員総会の開会宣言があり、定款第 15 条により、本社員総会の議長を代表理事の植松会長が務める旨説明があり、植松議長より挨拶が行われた。

議事に先立ち、事務局より、定款第 17 条により、本日は 2022 年度社員 26 名中 16 名の出席により定足数を満たしており、社員総会は成立していることの確認、報告があった。

## 議事要旨

### 1. 報告事項

#### (1) 前回社員総会議事録確認の件

事務局より、資料 1\_1、1\_2 に基づき、2021 年 4 月 23 日 (金) 開催の 2021 年度定時社員総会の議事録確認が行われた。

#### (2) 2021 年度社員・役員 の件

資料 2\_1、2\_2 に基づき、2022 年度の社員、役員名簿の案について、説明があり、審議の結果、承認された。

理事を退任 植松友彦氏、馬場口登氏

理事を再任 染谷隆夫氏

理事を選任 井上光太郎氏、桑畑進氏

#### (3) 2021 年度事業報告・決算報告・監査報告

資料 3\_1 に基づき 2021 年度事業報告 (案) について、当年度は、Covid-19 の影響を受けて全ての会議・委員会はオンラインで開催し、博士フォーラム、就活問題対応、メッセージ発信という分科会活動は例年とおりに推進、国際交流活動は中断との報告があった。資料 3\_2 に基づき 2021 年度決算報告 (案) について、収入は例年とおりに、支出については主に Covid-19 の影響により未執行となった費目の説明があり、これに伴って次年度への繰越額が当初見込額より増となった旨説明があった。

幅崎監事、平井監事より 2021 年度監査報告があった

事業報告 (案)、決算報告 (案) 及び監査報告 (案) について、審議の結果、承認された。

#### **(4) 2022 年度事業計画・収支予算**

資料 4\_1 に基づき、2022 年度の事業計画（案）について、ほぼ例年と同等の会議開催を計画しておくこと、事業の推進では、運営委員会として、過去 4 年に渡り実施してきた就活問題に代わり、若手研究者育成を取り上げるとの説明があった。

資料 4\_2 に基づき、2022 年度の収支予算（案）について、Covid-19 の影響を受ける以前とほぼ同様に計画しておき状況を見ながら運用していく、事業費においては運営委員会分科会と名称を合わせること、提言と公開シンポジウムを同一項目とするとの説明があった。

以上の事業計画（案）、収支予算（案）について、審議の結果、承認された。

以上をもって、一般社団法人八大学工学系連合会 2022 年度（第 9 期）定時社員総会を閉会することの宣言があった。

#### **臨時理事会**

事務局より、一般社団法人八大学工学系連合会 2022 年度（第 9 期）臨時理事会の開会宣言があった。続いて、事務局より、本臨時理事会の議長として北海道大学の瀬戸口工学研究院長・工学院院长の指名があった。

#### **会長選出の件**

瀬戸口議長より理事の改選にともない、定款 28 条 3 項の規定に基づき代表理事を互選願いたい旨の説明を行ったところ、全員一致をもって次の通り選任した。

なお、被選任者は席上その就任を承諾した。

代表理事 井上 光太郎 氏

瀬戸口議長より、以上をもって、一般社団法人八大学工学系連合会 2022 年度（第 9 期）臨時理事会を閉会することの宣言があった。

#### **開会の辞**

事務局より、第143回八大学工学関連研究科長等会議の開会宣言があり、続いて定時社員総会と臨時理事会にて代表理事・会長が交代したことが報告された。

#### **(5) 会長交代の挨拶**

2021年度代表理事・会長の植松前会長より退任の挨拶があり、引き続き、2022年度代表理事・会長の井上新会長より就任の挨拶があった。

#### **議長選出**

事務局より、本会議の議長選出法の説明があり、幹事校である東京大学大学院新領域創成科学研究科の出口研究科長が議長に選出された。

#### **議事要旨**

## 1. メンバー紹介

議事に先立ち、資料2\_1に基づき、出席者全員の自己紹介が行われた

### 報告事項

#### (6) 前回議事録確認

事務局より、資料6\_1に基づき2022年9月17日開催の第142 回八大学工学関連研究科長等会議（オンライン開催）議事録（案）の説明があり、確認された。

#### (7) 運営委員会第1分科会：博士フォーラム

中村委員より、資料7\_1に基づき2021年12月6日に開催（オンライン）の博士フォーラム及び参加者アンケート結果について報告があった。

なお、交流会については、学生が積極的に参加し4トピック（①博士課程進学後のキャリアプラン・パス、②博士課程学生の就活事情、③博士課程のインターンシップ、④博士課程を通して身に付いた能力・素養）について、活発な意見交換等を行った。

また、今後のフォーラムの開催方法として、他の分科会と協力して実施していくなどの方法もあり得る旨の発言があった。

#### (8) 運営委員会第2分科会：就活問題への対応

神田委員より、資料8\_1に基づき2021年10月に実施した2021年度就活活動学生アンケート結果（今回新たに実施した博士課程の学生に対してのアンケート結果を含む）に基づき、就職活動の実態把握とアフターコロナの提言に向けたアンケートの実施、今年度の採用活動変化に関する企業ヒアリング、インターンシップの現状整理と今後のあり方等について報告があった。

- ・ 今後は留学生等の実態も把握するため、英語版のアンケートを準備していきたいこと。

- ・ 企業においては、修士と博士の採用方針には大きな差異はないこと。

- ・ 大学の人材育成の方向性（スキル重視）と企業側の博士採用の方向性（人間力重視）

に、違いが見られることから、このずれを解消していくことが今後の課題と考えられること。

#### (9) 運営委員会第3分科会：メッセージ発進のためのデータ収集

鈴木委員より、資料9\_1に基づきメッセージ発進のためのデータ収集（学生の流れ調査結果）について報告があった。

#### (10) 公開シンポジウム

事務局より、資料10\_1に基づき2022年3月29日に開催された第4回公開シンポジウム「産学官協働による博士人材育成－博士の現状と研究インターンシップ－」について報告があった。

#### (11) 2022年度事業の推進（若手研究者育成）

井上会長より、資料11\_1に基づき説明があり、今年度のテーマを「若手研究者育成」に設定し、若手研究者育成の調査と提言、博士課程への進学比率の引き上げ、博士学生への経済的支援等について説明があった。

## (12)講演

1. 「大学におけるデータガバナンス」と題して、東京大学の渡部俊也執行役・副学長から、大学における利活用の拡大、データ利活用における懸念点、データの保護及び車の両輪としてのガバナンス・コンプライアンスについて講演があり、その後質疑応答が行われた。

2. 「Society5.0 の実現に向けた最近の政策動向等について」と題して、文部科学高等教育局の塩川達大専門教育課長から、我が国の取り巻く状況と政策の動向、令和4年度予算等、スキームD及びジョブ型インターンシップについて講演があり、その後質疑応答が行われた。

## (13)その他

次回開催：9月16日（金）北海道大学（対面又はハイブリッド開催を予定）

次々回開催：4月21日（金）を軸に開催日を検討（東京工業大学）

事務局より、以上をもって、第143回八大学工学関連研究科長等会議を閉会することの宣言があった。

以上